

安全ケアシステム開発学特講
Advanced Lecture/Seminar on Development of Safety Nursing Care System
開講年次：1年次（前期） 単位数：2単位

○津本 優子：基礎看護学講座 教授
内田 宏美：天理医療大学 教授
石垣 恭子：兵庫県立大学応用情報科学研究科 教授
原 祥子：地域・老年看護学講座 教授

1. 科目の教育方針・教育の目的

超高齢社会を支える包括ケアのネットワークングにおいて、ケアの質・安全を保障する観点から、ケアサービス提供にかかる課題を探究する。超高齢社会における様々な健康課題に対して、保健医療福祉看護関連の制度政策の提案も視野に入れて、安全で質の高いケアを組織的・系統的に提供するためのケア提供方法や人材育成・活用、包括ケアにおける安全システムの開発とリーダーシップ、包括ケアにおけるケア情報システムの開発等々、ケアの質・安全と社会システムとの関係を多角的に探索し、超高齢社会を支える安全ケアシステムの開発や理論開発の方向性を見出す。

2. 教育目標

- 1) 超高齢社会のケアを包括的に支援するシステム構築の必要と意義、開発上の課題を明らかにする。
- 2) 超高齢社会のケア包括支援システム構築における、看護情報システム導入・活用の在り方、開発の方向性と課題を明らかにする。
- 3) 安全ケアシステムを基盤としたケア包括支援システム構築のあり方と課題、効果的な運用について検討する。
- 4) 上記をとおして、超高齢社会における安全ケアシステム開発上の研究課題を探索する。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【進め方】 講義および学生のプレゼンテーション、討論によって進める。

【知の統合】最終回に、超高齢社会看護開発学との合同セッションを持ち、「超高齢社会看護学」の知の構造化を図る。

【評価】プレゼンテーション、レポートの緻密さ・的確さ・論理性等により総合的に判断。

4. テキスト（テキストは指定しない。関連図書、関連の学術論文等を適宜提示する。）

【参考図書】

- 1) 井部俊子・中西睦子監修『看護管理学習テキスト①-⑦』日本看護協会出版会
- 2) Rebecca.A.Patronis Jones 『Nursing Leadership and Management -Theories, Processes and Practice』 F.A.DAVIS COMPANY, 2007
- 3) R.Curtis 『Integrated Care: Applying Theory to Practice』
- 4) 筒井孝子『地域包括ケアシステム構築のためのマネジメント戦略—integrated care の理論とその応用』中央法規、2014
- 5) American Society for Healthcare Risk Management (ASHRM) (著), Roberta Carroll (編集) : Risk Management Handbook for Health Care Organizations, 3 Volume Set, 2010

5. 教育内容

(前期：月曜日) 20:00-21:30

回	月日	内 容	講師
※ 各単元で、国内外の文献をクリティークし、超高齢社会を安全管理の観点から支えるケアシステム開発上の研究課題を探究する。			
1	4/6	<ul style="list-style-type: none"> ・ integrated care (包括ケア) のネットワークにおける安全管理システムの現状 ・ 包括ケアシステムにおける安全管理システム開発上の課題 ・ ケアサービスの標準化とケアの質・安全保証 ・ 包括ケアのネットワークへの安全管理システム導入戦略 ・ 安全管理システム稼働によるケアの質評価指標の検討 ・ 包括ケアシステムにおける安全管理者育成戦略と課題 ・ 超高齢社会における看護情報システム構築戦略と課題 	津本
2	4/13		
3	4/20		
4	4/27		
5	5/11		
6	5/18		
7	5/25		
8	6/1 ※	・ 療養型医療施設における看護・介護職の実践能力を向上するケア評価システムの開発	石垣
9	6/8 ※	・ 地域賦活ケアにおける保健医療福祉情報管理システム構築におけるケアの質・安全保証の戦略と課題	
10	6/19 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク組織論、変革理論、リーダーシップ理論の包括ケアシステムへの適用と課題 ・ 包括ケアにおける看護管理者のリーダーシップ能力開発戦略と課題 	内田
11	6/22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 超高齢社会における安全で質の高い看護実践を支援するための看護情報システム開発戦略と課題 ・ 看護情報システムと安全管理システムとの有機的連動によるケアの質・安全保証戦略と課題 	津本
12	6/29		
13	7/6		
14	7/13 or 7/20	総括：超高齢社会における健康課題と健康支援システムを安全管理の観点から、保健・医療・福祉の有機的連携による安全で質の高いケア提供システム開発のための研究課題を明らかにし、超高齢看護開発特講との融合による「超高齢看護学」を展望する。	津本 原
15			

※ 嘱託講師の日程は変更する可能性がある